



調布市地域包括支援センター 包括・仙川便り 2025.2



地域包括支援センター仙川は、65歳以上の方を中心とした相談窓口です。仙川便りでは、毎月さまざまな活動報告や知って得する情報をお届けします。

昨年の夏は記録的な猛暑により熱中症などで救急要請が増加しました。冬はインフルエンザ等の感染症が流行する時期であることと、脳血管疾患や心疾患が発生しやすいため、夏同様に救急車の要請が多くなっています。包括仙川の周辺でも救急車のサイレンがひっきりなしに鳴っているなど感じることもあり、入院の相談も多かったように思います。



病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

#7119



みなさんは急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことはありませんか。そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が、東京消防庁救急安心センター事業 #7119です。#7119（24時間・年中無休）に寄せられた相談は、電話口で医師、看護師、相談員が話を伺い、病気やケガの症状を把握して、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受診できる医療機関はどこか等を案内してくれます。

「何となく様子がおかしいけど、こんな症状で救急車を呼んでいいのだろうか？」「救急車なんか呼んだら近所の噂になってしまう…」とためらうことがあると思います。しかし、その症状は危険なサインかもしれません。#7119を利用することで隠れた重症者を発見し、手遅れにならないように一刻も早く救急搬送につなげることは重要な役割となっています。

あれば 安心☆ 緊急医療情報キット

救急時に必要となる医療情報や緊急連絡先等をあらかじめ記入した用紙を、冷蔵庫に保管しておく筒型の容器です。自宅での緊急時に救急隊員がキットの中を確認して、速やかな医療活動につなげます。

65歳以上の在宅の方でキットの給付を希望される方は包括支援センターに現物がありますのでご相談ください。すでにお持ちの方も年1回は用紙の内容を確認すると良いでしょう。





～オレンジの木 音楽会～

毎月第2火曜日の『オレンジの木』は認知症の方と、その家族と一緒に楽しい時を過ごせるような会ですが、新年のはじめの『オレンジの木』では、皆が一緒に楽しめる歌の会を開催いたしました。仙川包括の広報協力員の方がピアノの生伴奏をして下さり盛り上がりました。音楽に触れながら体を動かし、脳を活性化するなど、楽しめる『オレンジの木』にしていきたいと思っています。そんな会があることを地域の皆さんに知っていただくと嬉しいです。お気軽にお問合せください。



はつらつ地域まつり

入間地域福祉センター

2月8日(土) 11:00~15:00

※12:30~13:30 昼休憩

1階・和室で先着40名にて歩行と骨密度測定会を行います。みなさんの参加をお待ちしています♪

気軽に
楽しく参加

地域のイベント情報

健康フェスティバル

調和小学校 アリーナ

2月23日(日)

13:00~15:30

体力測定会を行います。歩くスピードが健康のバロメーターとも言われています。一度確認してみませんか？



職員紹介



矢作 麻未 (やはぎ あさみ)
社会福祉士

1月より入職しました。地域の皆さんに寄り添い支援できるよう頑張っていこうと思います。よろしくお願ひします。



問い合わせ・申し込み先

地域包括支援センター仙川

〒182-0003 調布市若葉町 2-22-2

電話：03-5314-0030

FAX：03-5314-0031



←バックナンバー